

風疹の予防接種を受けましょう

風疹は春から初夏にかけて流行する病気です。
大人は、子供より重症になると言われ、妊娠初期の女性が風疹にかかると、『先天性風疹症候群』の赤ちゃんが生まれる可能性が高いと言われています。風疹は予防接種を受けることで予防することができます。これまでに、風疹にかかっていなくて、予防接種をしていない方は早めに接種しましょう。
また、風疹の免疫の有無を調べる風疹抗体価検査を下記の場所で行っております。

西部福祉保健局（電話 0859 - 31 - 9317）
毎週火曜日 受付 13:15 ~ 14:30
日野福祉保健局（電話 0859 - 72 - 2036）
毎週月曜日 受付 13:00 ~ 14:30
いずれも、検査料は 810 円です。

ご不明な点は、健康対策課（電話 68 - 5536）にお問い合わせください。



～花粉症対策のお知らせ～

花粉情報に注意する。



飛散の多いときの外出を控える。



飛散の多いときは窓、戸を閉めておく。



花粉飛散の多いときは外出時にマスク、メガネを使う。



帰宅時は、衣服や髪をよく払ってから入室する。洗顔、うがいをして、鼻をかむ。



掃除を励行する。



表面がげばげばした毛織物などのコートの使用は避ける。



今年の春は、全国的に観測史上二、二位を争う量の花粉の飛散が予測されています。
そのため、花粉症の方は症状の重症化が、また花粉症でない方は新たに発症する恐れがあるとされています。
こうした現象から可能な限り花粉にさらされないためにも以下のことに気をつけて、自ら予防に努めるようにしましょう。
また、症状が出た場合は、早目に医療機関で受診するようにしましょう。